

閉会中の

営業戦略農林水産委員会 (星田弘司委員長)

水産物の加工技術と農産物の生産状況を調査 (5/10)

(株)あ印 (ひたちなか市)

(株)あ印は、タコ・イカ・エビをはじめとした水産物の加工などを行い、アメリカを中心に輸出を手掛けるとともに、独自のタコ蒸し加工技術の開発やHACCP※対応の総菜工場を新設するなど、さまざまな取り組みを進めています。

同社の概要や特徴などについて説明を受けた後、工場の視察を行いました。



工場を視察する委員の様子

水戸農業協同組合 (水戸市)

水戸農業協同組合は、GAP※の取り組みを行うとともに、オリジナルブランド野菜として「水戸の柔甘(やわらか)ねぎ」を栽培し、本年2月には県内3例目となる地理的表示(GI)保護制度に登録されるなど、安全で特徴ある農産物の生産に取り組んでいます。

水戸の柔甘ねぎの生産、販売などについて説明を受けるとともに、生産現場の視察を行いました。



農産物の生産などについて説明を受ける委員の様子

土木企業委員会 (下路健次郎委員長)

茨城港常陸那珂港区整備事業と国道245号整備事業を調査 (5/21)

茨城港常陸那珂港区整備事業 (ひたちなか市・東海村)

本港区は、首都圏の経済活動などを支援すると同時に、東京湾沿岸地域の港湾物流機能を補完する港湾です。貨物量の増加への対応や企業立地の促進、船舶利用の安全性向上を図るため、港湾施設や港湾関連用地の整備などを進めています。

本事業の進捗状況について、茨城港湾事務所から説明を受けた後、現地調査を実施しました。



事業の進捗状況について説明を受ける委員の様子

国道245号 道路改良整備事業 (4車線化)
(ひたちなか市・東海村)

本路線は、水戸市を起点とし日立市に至る幹線道路で、県中央部と県北地域とを結び、国道6号を補完する機能を担うほか、災害時の第一次緊急輸送道路に指定された大変重要な道路です。

本路線においては、慢性的な交通渋滞の解消を図るため、4車線への拡幅整備が進められており、ひたちなか市から東海村までの約15km区間については、これまでに約10.7km区間の4車線化が完了しています。

本路線の整備状況について、常陸大宮土木事務所から説明を受けた後、現地調査を実施しました。



路線の整備状況について説明を受ける委員の様子

文教警察委員会 (加藤明良委員長)

訪問型家庭教育支援の取り組みとサイバー攻撃対策を調査 (5/24)

高萩市教育委員会 (高萩市)

高萩市教育委員会では、高萩市訪問型家庭教育支援チームが、地域の方々と共にさまざまな活動を通して、家庭と学校・地域の懸け橋となり、保護者の子育て支援・家庭教育の充実に取り組んでいます。

高萩市訪問型家庭教育事業の概要について説明を受けるとともに、事業の成果や今後の課題などについて意見交換を行いました。



事業の概要について説明を受ける委員の様子

(株)日立製作所大みか事業所 サイバー防衛訓練施設 (日立市)

(株)日立製作所大みか事業所では、重要インフラに対するサイバー攻撃対応のための総合訓練・検証施設を事業所内に開設し、重要インフラ事業者向けのサイバー防衛訓練サービスを提供しています。

事業所の概要やセキュリティに関する取り組みなどについて説明を受けた後、サイバー防衛訓練施設の視察を行いました。



セキュリティに関する取り組みなどについて説明を受ける委員の様子